

地域のわ通信

Kanagawa-ku

Chiiki ryoku

神奈川県神奈川区の庁舎内向けに、区内の地域情報や地域支援に関わる業務などを紹介します。

区政推進課 地域力推進担当 411-7026

第3期 神奈川区地域づくり大学校

第2講 10月29日(日) 9:30~12:30 神奈川区役所

若手の取組から

まちの課題解決のヒントを探る



第2講は、大学校がスタートした第1期から好評の企画「他区で先進的な地域活動をしている方の話を聞く！」でした。

前半は、若手の方が自治会活動情報をネット配信する活動、知恵を絞った町内会の防災活動、女性ならではの視点を取り入れた自治会活動、次の世代へバトンをつなぐ青年団の活動をされている4地域の方にご登壇頂きました。事例はどれも受講者の興味関心を引く素敵なアイデアや工夫が満載でした。

後半のグループワークでは、ワールドカフェ形式で登壇者に直接質問ができることもあって、活発な意見が飛び交い時間が足りないほど。受講者の地域活動に対する意識の高さを感じた講となりました。

第2講概要

日時：10月29日(日) 9:30~12:30
 場所：神奈川区役所
 主催：神奈川区連合町内会自治会連絡協議会
 認定 NPO 法人市民セクターよこはま
 神奈川区役所
 協力：社会福祉法人横浜市神奈川区社会福祉協議会
 受講者：24名(第2講参加は19名)

当日スケジュール

- あいさつ
- 活動事例発表
 - ①〈西区〉世良田 寛さん(宮ヶ谷ネット運営委員会)
 - ②〈戸塚区〉横山 清文さん
(グランフォーレ戸塚ヒルブリーズ自治会)
 - ③〈戸塚区〉江澤 賀恵さん(サロン富士ヶ丘)
 - ④〈泉区〉相馬 英樹さん(白百合台自治会青年団)
- グループワーク(ワールドカフェ形式)

■ 【活動事例発表】 4つ事例から地域活動のヒントを Get!!



- ① **世良田 寛さん** (宮ヶ谷ネット運営委員会) …西区「地域大」を受講することで、地域のことを我が事として考えられるようになり、自分の住んでいる地域や他地区のことを知る大切さを感じました。地域活動に関心が薄い若い世代やお父さんたちを取り込むきっかけとして、インターネットを活用しています。町会ごとのイベントを集約し発信している「にしろくカレンダー」は好評です。
- ② **横山 清文さん** (グランフォーレ戸塚ヒルブリーズ自治会) …防災では、自分の事は自分で守る「自助」の意識をマンション (206 世帯) 内の住民に徹底しています。活動は、「任期を切らない」「やる気のありそうな人を一本釣り」「活動の簡素化」「ワンマン運営は NG」「楽しく活動する」を心がけています。
- ③ **江澤 賀恵さん** (サロン富士ヶ丘) …女性はかつての地位や肩書に縛られず平等に話し合うことができ、町内会長として、女性ならではのフレキシブルさで町内会を運営。「どうせやるなら笑顔でやろう」を心がけました。主婦感覚で経費の節約にも努めました。会長を退いた後は、地域の方が集う「サロン富士ヶ丘」を運営しています。地域との関係が薄い定年後の男性に多く来てもらいたいと奮闘しています。
- ④ **相馬 英樹さん** (白百合台自治会青年団) …「できる人が、地域活動に参加し交流を深める場」として、若手男性を中心に地域活動を支援する組織「Fellows」を結成し、お祭りや地域の運動会や広報誌配布などをサポートしています。地道に参加を促す声をかけ続け、3 名からスタートした会員は、現在 48 名 (うち女性 18 名) になりました。20代~60代まで幅広い年代が活動しています。

■ 【グループワーク】 ワールドカフェ (対話型ワークショップ) で学び合う



「ようこそ、宝探しアイランドツアー」と題してグループワーク (ワールドカフェ) を、登壇者と受講者全員で体験しました。①登壇者に聞きたいことを一問一答形式で直接投げかける ②事例の「ここがポイント=宝」を書き出して、全員で共有し、事例発表の理解を深めていきました。

- ① **世良田アイランド**・・・「地域での活動は、やれることを地道に。お父さんたちへの声かけは、イベント時が狙い目で、一本釣りが有効。1 回だけでなく 5 回ぐらいは声をかける。」
- ② **横山アイランド**・・・「自主防災組織としての活動範囲を明確にし、住民に周知徹底する。自分でできることは自分で (自助) が基本。共助としてやるべきことか自助とすべきかを意識して活動する。」
- ③ **江澤アイランド**・・・「女性中心の役員構成となって、頑張っている姿を見て、周りの住民が協力・応援してくれた。女性は、かつての肩書に捕らわれず、柔軟な発想で物事を進めやすいと感じた。」
- ④ **相馬アイランド**・・・「大人が楽しく活動する姿を子どもに見せると、地域に興味を持つと思う。協力者を増やすのは地道な声かけ。できる人ができることをやる、ゆるく強制力ゼロの活動が売り。揃いの T シャツも効果大。」